



Audi
Team SHOW APEX

2026年4月23日
Audi Team SHOW APEX

ENEOS スーパー耐久シリーズ 2026 Empowered by BRIDGESTONE 第2戦 SUZUKA S耐 5時間レース レースレポート

予選：2026年4月18日（土） Dry

決勝：2026年4月19日（日） Dry



Audi Team SHOW APEXは、ENEOS スーパー耐久シリーズ 2026 Empowered by BRIDGESTONE (以下:スーパー耐久シリーズ)第2戦 SUZUKA S耐5時間レースに参戦致しました。

◆予 選

TCRクラス開幕戦となったSUZUKA S耐5時間レース。新メンバーも加わりシリーズ上位を目指してチーム一丸となって予選に挑んだ。

Aドライバー西村選手 今週ベストの走りは出来たが他クラスの車両に詰まる事もありクラス3番手のタイムで終えた。

Bドライバー加賀美選手 ミスのない走りでアタックしたがライバル車両のタイムに及ばず4番手のタイムで終えた。



Cドライバー木村選手 レースラップを想定した走りを行い基準タイムをクリアし予選を終えた。
 Dドライバー織田選手 初のTCR車両での予選と言うこともありマシンの挙動を確かめながらの走りを行った。

◆決勝

午前から快晴の鈴鹿。正午の決勝スタート時は汗ばむ気温に上昇する中、予選では下位に沈んだが決勝ではチーム丸となって上位を目指す。スタートドライバーは加賀美選手が担当し、定刻に5時間レースが開始された。スタート序盤に同一クラス2台を抜きクラス2番手に浮上。クラストップとのギャップを詰めるドライブで開始40分頃オーバーテイクに成功。クラストップに浮上した。その後もギャップをじわじわと開けルーティンのドライバーチェンジを行うが、クラス全車が同じタイミングでのピットインとなった。PIT作業のミスもなく2番手のドライバーはTCR車両初ドライブとなる織田選手が担当。ピットアウト後もクラストップをキープしクラス2位とのGAPは40秒ほど空いていた。加賀美選手のピットストップの際にピットロード速度違反を取られドライブスルーのペナルティ。織田選手が消化したが消化後はクラス2番手に追いつかれるもモンスターエヴァRT初号機はクラストップをキープする走りを見せている。レース開始2時間30分頃、ルーティンのドライバーチェンジを行う事になりピットクルーが動き出していた頃、まさかの燃料系のトラブルで自走困難な状態との無線が入った。やり取りを進めたが、鈴鹿サーキットのルール上自走ができないと修復がNGということもあり無念のリタイアとなった。

レース公式予選リザルト (A,Bドライバー合算) ST-TCRクラス4台出走
 エヴァRT初号機 モンスターRS3 LMS クラス 4位 4'32.806

レース公式決勝リザルト ST-TCR クラス4台出走
 エヴァRT初号機 モンスターRS3 LMS (64LAP) DNF 2:28'08.531



チーム代表兼 田ヶ原 章蔵

新しいメンバーを沢山迎え、ようやく開幕した激戦区のST-TCRクラス。

予選は、車両の性能差があるので、毎回苦戦する事は承知ですが、決勝レースの安定性、確実性は、抜群のAudi車両でしたが・まさかのトラブルで勝てるチャンスを逃す結果になってしまいました。次戦は、富士24時間レース！車両をもう一度隅々までメンテナンスをやり直し、万全で挑みたいと思います。また沢山の応援、ご来場に感謝で一杯です！引き続きAudi Team SHOW APEX 430号車の応援を宜しくお願い申し上げます！！

チーム監督 澤田 栄宏

S耐2戦目の鈴鹿レースが我々の開幕戦となりました。多くのお客様やスポンサー様に支えられ今シーズンを迎えられたことに感謝いたします。決勝レースの方は序盤でクラストップになりましたが2時間半のところでトラブルによりDNFとなり悔やまれる結果となってしまいました。次戦までにしっかり原因究明し24時間レースに備えたいと思います。引き続き応援よろしくお願ひします。

Aドライバー 西村 元希

今年で、TC-Rクラスに参戦して、3シーズン目になり、少し余裕をもって、開幕戦を迎えることが出来ました。マシンのセットアップは、金曜日のフリー走行から、ある程度決まっていたので微調整するぐらいで、ドライビングに専念する事が出来ました。予選は、2周連続でクリアラップがとれず、思うようなタイムを出せませんでした。今後は、このあたりの問題を解決していきたいと思います。

決勝レースのロングランのペースには、自信を持って挑む事ができました。

決勝レースは、加賀美選手、織田選手が、着実にポジションを上げ、他車とバトルをしながらトップを快速してくれて、私もゴールまで繋げたかったのですが、ぼくにドライバー交代する直前に、エンジントラブルで止まってしまいました。今回、マシンのセットアップも決まっていて、優勝を狙えるポジションにいたので、非常に悔しいですが、気持ちを切り替えて、富士24時間まで、しっかり準備を整えて、万全の体制で挑めるように、再チャレンジしたいと思ってます。今回も、大勢のサポーターの皆様が、応援に来て頂きまして、有難う御座いました。

Bドライバー 加賀美 綾佑

TCRクラスとしては実質的な開幕戦となった今大会ですが、ライバル勢は昨年と同じ顔ぶれということもあり、予選でタイム差があることはわかっていました。想定以上にタイム差が開いてしまいましたが、後にトラブルによりストレートスピードが伸びていないことが原因と判明。原因と思われる箇所をメカさんに交換してもらい、日曜日の決勝に臨みました。今回もスタートを担当させていただき、順調にポジションをあげトップに浮上し、そのまま織田選手にバトンを繋ぐことができました。マシンのフィーリングが良かっただけに、リタイヤは悔やまれますが、改めてロングのペースが悪くないということが証明できたので、これを次戦にも活かしたいと思います。スポンサー様、応援に来ていただいた皆様、ありがとうございました！

Cドライバー 木村 貴洋

今シーズンの実質開幕戦が結果的に悔しいリタイヤとなりましたが、レースウィークを通じてチーム力の進化を感じたレースでした。

次戦富士24時間でチーム一丸でリベンジしたいと思います。

いつも応援いただきありがとうございます！

Dドライバー 織田 祥平

S耐鈴鹿大会は、TCRクラスにとっての開幕戦でした。

僕自身TCR車両は初めてでしたが、軽量で飛び込んだ分タイムが出るととても楽しい車だと感じました。

レース結果はトップ走行中にリタイヤとなってしまいましたが、

トップを走れるポテンシャルがあること、またピット作業がとても早いことが分かり、今後に期待を持っています。

トラブルの原因を探り、次戦の富士24時間では優勝出来るように準備していきます。

<本件に関する問い合わせ先> Audi Team SHOW APEX E-mail : sawada@showapex.com 担当：澤田